

東京駅模型プロジェクションマッピング 開催のお知らせ

2012年冬に行われた東京駅プロジェクションマッピングを、試写用に作られた20分の1サイズの東京駅丸の内駅舎(中央部)の模型に投影して再現します。日本の近代建築の代表である東京駅の赤レンガ駅舎の姿と、最新の映像技術が織りなす神秘的な世界を、鉄道博物館でお楽しみください。

- 会 期 2017年3月1日(水)～3月20日(月・祝)
※休館日を除く
- 上映時間 10:00～18:00
上記時間中、繰り返し上映します(1回約10分)
- 会 場 鉄道博物館2F スペシャルギャラリー2
- 入 場 料 無料 (鉄道博物館の入館料のみでご覧いただけます)



プロジェクションマッピングとは
建造物などの形や表面の凹凸に合わせた映像をプロジェクターで投影する映像表現技術です。実物に映像を重ねて投影することで、独特な世界観をもつ視覚効果を生み出します。現在では広告やアートイベント、コンサートなど、さまざまな場面で上映されています。